

令和元年度 第1回 加賀市健康福祉審議会 障害者分科会 資料内容についてのご意見・ご質問

| 該当箇所 |    |     |                                    | ご意見・ご質問の内容  | 質問者  |
|------|----|-----|------------------------------------|---|------|
| NO   | 資料 | ページ | 項目                                 |   |      |
| 1    | 1  | P1  | 1、障がい者手帳所持者数の推移                    | <p>① この表は、加賀市の18歳未満の身体障害者手帳等を所持している方の内訳ということですか。<br/>子どもは何歳以下を指していますか。</p> <p>② 1級から6級の級の違いで、障がいの程度がどの程度重度になるのでしょうか。</p>                  | 上野委員 |
| 2    | 2  | P1  | 1、暮らしの基盤づくり<br>①疾病の予防と早期発見・早期対応の推進 | <p>妊婦が風疹にかかったらどうなるか、お聞きしたいのですが、胎児の胎内での発育、形成がある程度できあがった7か月8か月ごろに、もし妊婦が風疹にかかったとしたら、胎児が障がいを持たないということはありませんか。妊娠の全期間で胎児にとって風疹は危険なのでしょうか。</p>   | 上野委員 |
| 3    | 2  | P5  | ②生活の場の確保                           | <p>「地域で安全に安心して暮らすことができるグループホームの整備を促進する」としていますが、営利を目的としない団体（法人格のない団体も含む）によるグループホームの整備投資（土地及び家屋）に対して、地方税である「固定資産税」「都市計画税」は非課税にならないのですか。</p> | 谷井委員 |

| 該当箇所 |    |     |                                     | ご意見・ご質問の内容  | 質問者  |
|------|----|-----|-------------------------------------|---|------|
| NO   | 資料 | ページ | 項目                                  |   |      |
| 4    | 2  | P11 | 2、じりつと社会参加の基盤づくり<br>④医療的ケア児の支援体制の整備 | 医療的ケアに関する協議の場について、会議に参加するメンバーはどのように行っていますか。<br>また会議は年間で何回予定されていますか。<br>「連携を図るための協議の場」ということですが、どのような項目を話し合うのでしょうか。<br>また、その協議の場は、決定機関ではないと理解してよろしいでしょうか。 | 宮本委員 |
| 5    | 2  | P15 | 3、人にやさしいまちづくり<br>番号2<br>移動支援事業の充実   | ① 視覚障がい者に対する同行援護に関わる事業所数及びガイドヘルパー登録者数は増えていますか。具体的な数字を教えてください。<br>② 手引きのできるボランティアを養成する事業の実施の予定はありますか。  | 竹内委員 |
| 6    | 2  | P16 | 番号1<br>加賀市地域見守り支えあいネットワーク制度の推進      | 見守りネットワークの事業について、名簿作成まではできていると思いますが、災害時の活動について計画はありますか。   | 竹内委員 |
| 7    | 2  | P16 | 番号2<br>福祉避難所の円滑な設置・運営               | 福祉避難所について障がい別の具体的な行動計画はありますか。   | 竹内委員 |

| 該当箇所 |    |     |                                      | ご意見・ご質問の内容  | 質問者  |
|------|----|-----|--------------------------------------|---|------|
| NO   | 資料 | ページ | 項目                                   |   |      |
| 8    | 3  | P1  | 1、障害福祉サービスについて<br><br>(1)<br>訪問系サービス | 訪問系サービスの介助は、どのような方が行っているのですか。   | 上野委員 |
| 9    | 3  | P10 | 番号2<br>精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築       | NHKの「バリバラ」という番組で、精神障がいの方で退院が許されず、「社会的入院」と呼ばれる入院生活を20年30年になってしまっている人がおられるというのを見たことがあります。<br>入院が30年というと、その人の人生が奪われるように思いますが、退院が許可できない事情があるのかもしれませんが。<br>退院して、職員の力を借りて地域での生活はできないのでしょうか。 | 上野委員 |